

保護者等向け

放課後等デイサービスあんじゅ
評価表集計結果

実施期間: R1/11/1~R1/11/30

対象者: 70 名

回答者数: 65 名

回答率: 92.8 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	51	14	0	十分なスペースがどのくらいなのかが分からない。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	38	26	1	療法士がいるととっても良い。配置数、専門性がわからない。職員の方が分からないので、お便りなどで紹介してもらえると助かる。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	40	22	3	車いすが利用できるようにスロープにはなっている。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	49	16	0	面談をしながら子どもの状態やその時の様子に合わせて作成してくれている。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	50	15	0	週毎でプログラムを行っているようですが、固定化しないようにしているかは不明
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	40	12	他店舗にはあるがかめまだいではあまりない。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	52	12	1	契約時に丁寧に説明された。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	49	15	1	専門的観点から色々と親に教えていただけると大変助かります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	49	15	1	面談や送迎時に話を聞いてもらえているので助かっている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33	27	5	もっと機会を増やしてほしい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	41	22	2	迅速に対応して頂いています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50	13	2	急遽なことでも対応してもらえるので助かります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	29	2	お便りで活動の様子などを写真付きであると良いなと思います。
14 個人情報に十分注意しているか	54	10	1	手紙などを見ると、配慮して頂いているんだと感じています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	31	1	契約時に説明を受けています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39	25	1	毎月あってもいいのではないかな。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	51	14	0	とても楽しくあんじゅに通っています。
	18 事業所の支援に満足しているか	51	13	1	時々送迎が長すぎるのではと疑問に思うことがある。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け

放課後等デイサービスあんじゅ
みなみだい評価表集計結果

実施期間: R1/11/1~R1/11/30

対象者: 35名

回答者数: 32名

回答率: 91%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	7		他の施設に比べたら広いと思う。 普段の様子を見ていないから分からない。 無回答1名(よく分からない)
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	10		普段の様子を見ていないから分からない。 無回答1名(よく分からない)
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	11		入口が階段からなので車椅子は厳しい。 階段がかなり急に角度なので上り下りは恐いです。 無回答3名(よく分からない)
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	28	2		無回答2名(よく分からない)
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	27	4		無回答1名(よく分からない)
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	15	6	障がいのない子どもとの活動は無い?少ないと思う。 交流があるのか分からない。 無回答1名(よく分からない)
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	1		使用開始時に丁寧に説明をして下さいました。 無回答1名(よく分からない)
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	4		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	4		忙しいので1回の個人面談でちょうどいい。 無回答1名(よく分からない)
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	18		忙しいため参加が難しい。 子どもと同伴だと精一杯で交流がなかなか出来ません。 クリスマス会以外の場面に合っていないのでわかりません。 無回答1名(よく分からない)
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	7		いつも丁寧に対応してくださってます。 無回答1名(よく分からない)
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1		今日やったことや子ども本人の様子を必ず伝えて下さっているのが安心しています。 無回答1名(よく分からない)
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	8		帰宅時に親が在宅していれば活動内容について報告有 無回答2名(よく分からない)
14 個人情報に十分注意しているか	29	3			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	10	2	今年は特に台風や大雨による被害が多かったため、緊急時の対応など保護者に向けた説明会があったら良いと思います。 マニュアルの説明は覚えていない。 無回答2名(よく分からない)
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	12	1	子どもから訓練したという話を聞いたこともないし、親も受けたことがない。 無回答2名(よく分からない)
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	30	1		通うお子さんや職員の方と会うのを楽しみにしているようです。 最近なかなか通所でぎずいています。 無回答1名(よく分からない)
	18 事業所の支援に満足しているか	32			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け

放課後等デイサービスあんじゅ
そうぶだい評価表集計結果

実施期間: R1/11/1~R1/11/30

対象者: 43名

回答者数: 41名

回答率: 95.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	5		無回答:2 活動内容と利用者の年齢で変わらと思う。 活動中の様子を見たことがないので分からない。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	35	4	1	無回答:1 その日の状態により変わらと思う。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29	10		無回答:2 最近の内部を見ていないので分からない。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	40			無回答:1
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	35	5		無回答:1 あまり変えず同じプログラムの方が安定すると思う。 夏・冬休みの活動内容がよく分からなかった。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16	17	7	あまり交流しなくて良いと思う。 障がいのないお子さんとの交流は望まない。 職員・保護者の負担が心配。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	4		増税後おやつ代が値上がりしたのか分からない。 毎日の活動内容は詳しく説明してくれる。長期休みの過ごし方がもう少し明確にしてほしい。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	40	1		定期的(月1回)に面談などの場を設けてもいい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38	3		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	10	1	無回答:4 保護者交流の場を増やしてほしい。 もう少し増やしてほしい。先輩が社会に出た後の経験談を聞く機会が欲しい。 参加したことがなく分からない。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33	6		無回答:2
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	40	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32	9		
14 個人情報に十分注意しているか	39	1		無回答:1	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31	9		無回答:1
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	10		無回答:2
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	37	3	1	子どもが日数を増やしたいと言うくらい楽しみにしている。
	18 事業所の支援に満足しているか	39	2		外出を増やしてほしい。 大変満足。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け

放課後等デイサービスあんじゅ
こぶち評価表集計結果

実施期間: R1/11/1~R1/11/30

対象者: 39名

回答者数: 33名

回答率: 84.6 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	13	1	人数が多い日はスペースが狭く感じてしまう。 子どもが狭いと言っている。 小学生から高校生まで同じ部屋なので十分に確保されているとはいえない。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	11	0	職員配置は多い方がありがたいと思うが、スペースが狭くなってしまう。 職員の経歴がわからないので何とも言えない。 子どもに対してはしっかりとやっているが、書類のやりとりで心配なことがあった。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	12	1	よく分からない。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	31	2	0	人数が多いため、一人一人に応じることは現実的に難しいのではと感じる。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	27	6	0	外出がもう少し増えるとよい。 色々なプログラムに取り組んでいるがもう少し出かけてほしい。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	16	12	交流はなくても良いと思う。 現状 交流はしていない。 よく分からない。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	1	1	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	2	0	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	6	0	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	18	2	利用開始してまだ日が浅くよく分からない。 クリスマス会等による交流はあると思う。 仕事で参加できないため。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	8	0	特に困っていない。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	3	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	8	0	定期的ではないと思う。 ホームページを見ていない。
14	個人情報に十分注意しているか	27	6	0		
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	15	1	利用回数が少ないのでよく分からない。 特に説明されていない。 台風等あったため、避難場所を再度確認したい。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	20	0	週1回の利用のため訓練を受けていない。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	30	3	0	活動の内容によって。 いつも「楽しかった」と言っている。
	18	事業所の支援に満足しているか	30	3	0	プログラムの内容や活動の様子を伝えてくれるのでうれしい。 土曜日のプログラムはローテーションなのでやったことある活動が多い。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを境、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

【あんじゅ グランディール】

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表【保護者用】

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用して
いるお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに
「O」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間：R1/11/1～R1/11/30

対象者： 42名

回答者数： 42名

回答率： 100%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	5		5	人数によっては狭いかもしれないと感じる。 パニックになった子はどこに避難するのか。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	34	2		6	施設内がよくわからない。 いつも手厚いケアと適確なアドバイスを頂いて おります。 1日の様子を見てみたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境に なっているか。また、障害の特性に応じ、 設備等は、バリアフリー化や情報伝達等へ の配慮が適切されているか	37	3		2	施設内がよくわからない。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっているか。また、子ども達の活動 に合わせた空間となっているか	40	1		1	冬は裸足にフローリングは子どもの事を 考えていないと思う。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題がしっか りと分析された上で、児童発達支援計画 又は放課後等デイサービス計画が作成され ているか	37	4	1		保護者のニーズを聞かれたことが無い。 個別指導されているか疑問に思う。 細かい目標（達成可能な）があり、具体的 でわかりやすい。
	6 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画には、子どもの支援に必要な項目 が適切に選択され、その上で、具体的な支 援内容が設定されているか	39	2		1	同上、本人も目を見張るほど勉強 （字、歌、発声、その他）に取り組んで おります。
	7 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画に沿った支援が行われているか	37	2		2	無回答1
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫 されているか	35	2	1	3	無回答1
	9 児等発達支援の場合は保育所や認定こども 園、幼稚園等との交流や、放課後等デイ サービスの場合は放課後児童クラブや児童 館との交流など、障害のない子どもと活 動する機会があるか	15	5	3	19	交流する機会があるかどうかの話を聞いた ことが無い。 是非、交流する機会を。 合同のレクリエーションなど、他学区の姪や 保育園児の弟等も参加させて頂き、感謝し ております。
保護者 への 説明等	10 支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	38	3	1		
	11 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画を示しながら、支援内容の説明が なされたか	39	2		1	
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペア レント・トレーニング等）が行われている か	37	1	2	2	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができてきているか	38	2	1	1	お迎えの際に必ず様子を伝えて頂けるので安 心します。 連絡ノート活用、送迎時の申し送り等で教え て頂いています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	33	5	1	3	私の方が多忙にしておりますのでお電話で対 応して頂いております。 送迎時に色々話ができる。 施設内でも時々見たいのでぜひ面談を。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等 (続き)	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	8	3	9	不参加で申し訳ないです。 参加できず、申し訳ありません。
	16 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	31	1	1	9	「苦情があり、こう対処した」という話を聞いたことが無い。 小さいことでもすぐに対応して下さるので安心して話せる。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	2			無回答1 4同様、その他メールで細かく連絡頂けます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	28	5	1	8	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	39			3	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33		1	8	
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	4		12	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	38	4			外出か外遊びがあるといいなと思います。 たのしみだったり、嫌だったりバラバラ。 着くのが遅いのか分からないですけど、子どもがお菓子を時間ないと言って貰えないので行きたくないと話している。
	23 事業所の支援に満足しているか	37	4	1		送迎があり、本人が楽しめるよう活動してくれるのでありがたい。 外出がもっとあったらよい。 気持ちに波のある子なのでその時々合った対応、支援をして頂ける様に思います。 もう少し、外での活動があると長期の休み等に子どもの体力発散に繋がると助かります。 たまにメール（休み・金額確認）返信がないのが困ります。返信はしないのですか？

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。